第 1 回 Web 学術発表会

臨床工学部　係長会学術部門企画

① 学術発表会の内容や目的

学会発表は CE が日々の業務で取り組んでいることや研究の成果を、他施設の CE などに向けて発表する機会です。学会で発表するためには、発表内容の検討やスライド作成、発表練習など、様々な準備が必要になります。しかし、学会発表前に自施設以外の方の前で発表練習する機会は少なく、初めて学会発表をする CE にとっては、不安を抱えたまま本番を迎えることもあります。そのような不安を少しでも軽減し、安心して学会発表に臨めるよう、グループ内の CE を対象としたオンラインの予演会を開催しました。予演会とは、実際の学会発表を想定して事前に発表練習を行い、参加者から意見やアドバイスをもらうことで、発表内容をより良いものにしていく取り組みです。

② 今回の学術発表会を開催してみて印象に残ったことなど

第 1 回の開催ではありましたが、5 名の CE に発表していただきました。皆さん素晴らしい発表内容で、日々の業務の中で取り組んでいることや、それぞれの施設で行っている活動について、分かりやすく発表していました。発表後には、経験豊富な CE が評価表を用いて発表内容を評価し、発表者へフィードバックを行いました。発表者にとって、第三者から意見やアドバイスをもらうことで、自分では気づかなかった改善点を知る機会になったと思います。また、参加者アンケートでは、「今後も参加したい」という意見を多くいただくことができました。今回のアンケート結果や参加者からいただいた意見を参考に、次回の開催に向けて改善を行い、今後も若手 CE が学会発表に挑戦するための手助けができるよう、活動を継続していきたいと思います。CE は、医療機器の操作や保守管理、治療への立ち合いなどの業務だけでなく、日々の業務から得られた経験や知識を発表・共有し、医療の発展に貢献する活動にも取り組んでいます。

三郷中央総合病院　係長　坂巻裕介（東海大学出身）

